

科目名		仙台の歴史と文化				担当者		ナルミ海ワタル渉					
区 分	選択	2	単位	授業回数	15	回	授業形態	演習	学年	1 年	開講期	後期	
				授業時間数	30								時間
教員との連絡方法 質問等の受付方法		e-mail：narumi.wataru@seiwa.ac.jp（学籍番号、氏名必須） Classroom（登録必須）での対応を行う。											
専門的 学習成果	①	仙台の歴史と文化について理解し、学んだ知識を説明できる。											
	②	仙台の歴史と文化を観光資源、まちづくりに関連付けることができる。											
	③	仙台の歴史と文化を観光資源、まちづくりの観点から観光課題を指摘できる。											
	④	仙台の歴史と文化について学んだ知識を基に、「仙台観光プラン」などを作成することができる。											
	⑤	仙台の歴史と文化について理解を深めるとともに、公共交通機関等を利用し、博物館、美術館、史料館、図書館、教育機関、各種地域団体と連携を図ることができる。											
汎用的 学習成果	(1)	仙台の歴史と文化を学ぶことを通して、歴史・観光・まちづくりに必要な知識と技能を学び、職業的自立につなげることができる。（専門的学習成果①②③④⑤に関連）											
	(2)	仙台の歴史と文化について学んだ知識や技能を使い、仙台の文化遺産等を観光資源として活用し、歴史・観光・まちづくりに貢献することができる。（専門的学習成果②③に関連）											
	(3)	仙台の歴史と文化で学んだ知識を基に、他者のために旅行プランなどを作成することを通して、人との関わり、まちづくりに必要な論理的思考、他者理解ができる。（専門的学習成果④に関連）											
授業概要		①仙台の歴史と文化に関わる事柄や人物、文化遺産等を国内外の歴史の中に位置づけ、資料・写真・地図・映像・インターネット等を参考に古代から現代までの歴史に裏付けられたフィールドワークを活用した観光・歴史・まちづくりを学ぶ。②授業で得られた仙台の歴史と文化に関する知識をもとに仙台の歴史と国際的視野、現代的視点から理解する。③仙台の歴史と文化を歴史的な観光資源、地域資源という観点から見直し、フィールドワーク（現地調査）に基づき観光プラン「仙台観光プラン2026」を作成する意義を理解する。④仙台の歴史と文化をより深く学び、博物館、資料館、仙台城跡等の史跡、お祭り等を利活用して、まちづくりに貢献する方法を理解する。											
評価方法 基準等	学習成果	種別	割合（％）	評価方法・基準									
	専門的 学習成果												
		レポート	55	レポート（ミニッツペーパー）（1 回毎の評価基準 5 点）×11回									
		発 表	15	グループ発表（1 回毎の評価基準 5 点）× 3 回									
	フィールド ワーク対応	30	フィールドワーク（現地調査）対応（1 回毎の評価基準 5 点）× 3 回										
	汎用的 学習成果	(1) は専門的学習成果①～⑤で評価を行う (2) は専門的学習成果②③で評価を行う (3) は専門的学習成果④で評価を行う											
テキスト 等	著者・編集者名		書名							出版社名			
参考書 参考文献	著者・編集者名		書名							出版社名			
	仙台市史編さん委員会		『仙台市史通史編 1 原始』										
	同		『仙台市史通史編 2 古代中世』										
	同		『仙台市史通史編 3 近世 1』『仙台市史通史編 4 近世 2』										
	同		『仙台市史通史編 8 現代 1』『仙台市史通史編 9 現代 2』										
	同		『仙台市史特別編 3 美術工芸』										
	同		『仙台市史特別編 6 民俗』										
	同		『仙台市史特別編 7 城館』										
	同		『仙台市史特別編 8 慶長遣欧使節』										
	同		『仙台市史特別編 9 地域誌』										
(独法) 国立文化財機構 奈良文化財研究所		『宮城県－仙台市報告書一覧（仙台市文化財調査報告書）』 https://sitereports.nabunken.go.jp/ja/list/04/04102											
①準備学習等履修上の留意点 ②課題に対するフィードバックの方法等		授業は、事前にクラスルーム及び配布資料、視聴覚教材を主として進める。 15回の授業のうち11回はクラスルームでミニッツペーパー（興味・関心・疑問点・理解度）の作成、提出を行う。 15回の授業のうちフィールドワーク（現地調査）を 3 回予定しており、その都度レポートを作成する。 発表は、パワーポイントの使用が望ましいが、模造紙などを使って形に残るものであれば拘らない。 ①事前学習は、第 1 回目に配布する資料に基づき講義、グループワーク、フィールドワーク（現地視察）によって理解を深める。事後学習は、理解を深めた事項に基づき観光にどう生かせるか作成する。予習、週 2 時間程度。復習、まとはめ週 2 時間程度。 ②15回目の授業では、「仙台観光プラン」などをグループごとに発表会を行い、全体的なコメントを行う。											

授業計画			学習成果の評価	
1 回	授業内容	ガイダンス。原始の仙台	グループ編成を行い、自己紹介、歴史や観光に対する考えを交換する。 ミニッツペーパー有	
	学習成果	本講座の内容・フィールドワーク（現地調査）実施方法を理解する。原始の仙台の基本情報、概要を理解し説明できる。		
	予習復習の 内 容	シラバスを理解する。古代の仙台資料、情報を分析し、その内容を理解する。		
2 回	授業内容	古代の仙台	グループワークを中心に進めていく。ワークへの取り組み姿勢や参加態度を総合的に評価する。 毎回ミニッツペーパー有	
	学習成果	古代の仙台の基本情報、概要を理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	古代の仙台の資料、情報を読み、興味・関心事について理解する。		
3 回	授業内容	中世の仙台		
	学習成果	中世の仙台の基本情報、概要を理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	中世の仙台の資料、情報を読み、興味・関心毎について理解する。		
4 回	授業内容	原始から中世の仙台についてフィールドワーク先の決定・課題整理		
	学習成果	フィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てられる。		
	予習復習の 内 容	原始から中世までの資料、情報を読み、フィールドワーク先・調査項目を決定する。		
5 回	授業内容	原始から中世の仙台についてフィールドワーク・課題の整理	グループごと調査事項等について聞き取り、課題等整理し、次回までの報告書を評価する。	
	学習成果	フィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てる。		
	予習復習の 内 容	フィールドワーク先の現状を調査、課題を取りまとめ、次回まで観光プラン作成する。		
6 回	授業内容	前回の調査報告。近世の仙台①伊達政宗の生涯	グループワークへの取り組み姿勢や参加態度を総合的に評価する。 毎回ミニッツペーパー有	
	学習成果	近世の伊達政宗の足跡、功績等の基本情報、概要を理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	伊達政宗の資料、情報を読み取り、興味・関心事についてまとめる。		
7 回	授業内容	近世の仙台②仙台城・仙台の町割り		
	学習成果	仙台城の築城の経過、町割りについて、理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	仙台城の資料、情報を読み取り、興味・関心事についてまとめる。		
8 回	授業内容	近世の仙台についてフィールドワーク先の決定・課題整理		
	学習成果	近世の仙台のフィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てられる。		
	予習復習の 内 容	近世の仙台の資料、情報を読み、フィールドワーク先・調査項目を決定する。		
9 回	授業内容	近世の仙台についてフィールドワーク・課題の整理	グループごと調査事項等について聞き取り、課題等整理し、次回までの報告書を評価する。	
	学習成果	近世の仙台のフィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てる。		
	予習復習の 内 容	フィールドワーク先の現状を調査、課題を取りまとめ、次回まで観光プラン作成する。		
10回	授業内容	前回の調査報告会。明治から終戦までの仙台	グループワークを中心に進めていく。ワークへの取り組み姿勢や参加態度を総合的に評価する。 毎回ミニッツペーパー有	
	学習成果	明治から終戦までの仙台の基本情報、概要を理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	明治から終戦までの仙台の資料、情報を調査、興味・関心事についてまとめる。		
11回	授業内容	戦後から現代の仙台		
	学習成果	戦後から現代までの仙台の基本情報、概要を理解し、説明できる。		
	予習復習の 内 容	戦後の仙台の資料、情報を読み取り興味・関心事についてまとめる。		
12回	授業内容	明治から現代の仙台（人物、伝統工芸、まつり、食文化）。フィールドワーク先の決定・課題整理		
	学習成果	明治から現代までの仙台のフィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てられる。		
	予習復習の 内 容	明治から現代までの仙台の資料、情報を読み、フィールドワーク先・調査項目を決定する。		
13回	授業内容	明治から現代までの仙台についてフィールドワーク・課題の整理	グループごと調査事項等について聞き取り、課題等整理し、次回までの報告書を評価する。	
	学習成果	明治から現代までの仙台のフィールドワークの目的・目標を整理し、観光プランなどを立てる。		
	予習復習の 内 容	フィールドワーク先の現状を調査し、課題を取りまとめ、次回まで観光プランなどを作成する。		
14回	授業内容	前回の調査報告。原始から現代までの仙台の歴史資産を活用した観光プランなどの作成	グループワークを中心に進めていく。ワークへの取り組み姿勢や参加態度を総合的に評価する。ミニッツペーパー有	
	学習成果	3回にわたるフィールドワークの成果まとめ、観光プランなどを立てる。		
	予習復習の 内 容	原始から現代までの仙台の歴史に基づく特色ある「仙台観光プラン2026」を作成する。		
15回	授業内容	活動の総括・発表	報告書の提出有	
	学習成果	報告書作成・発表		
	予習復習の 内 容	発表に向けての準備		